

フィリア・レター

～真の友人からの手紙～



発行：中部ろうさい病院

〒455-8530

名古屋市港区港明 1-10-6

TEL 052-652-5511

FAX 052-653-3533

<http://www.chubuh.johas.go.jp/>

症状緩和サポートチームのご紹介

症状緩和サポートチーム

皆さんは、「緩和ケア」にどんなイメージを持たれていますか？

「末期がんでがんの治療ができなくなったら受けるケア」と、いうイメージを持たれている方は少なくないのではないかと思います。

以前は、がん治療による効果が見込めなくなった患者さんが緩和ケアに移行するという考え方でしたが、現在は、がんと診断された時から心と身体の辛さに対するケアをがん治療と並行して行うようになりました。当院の緩和ケアチームは、がん患者さんがどの時期でも気軽に緩和ケアが受けられるように「症状緩和サポートチーム」という名前で活動をしています。症状緩和サポートチームは、医師、看護師、薬剤師、栄養士、心理士、医療ソーシャルワーカー

で構成されています。主治医や病棟看護師と協力して年間130人～150人の患者さんとご家族のケアを行っています。がんは長く付き合っていく時代です。心や体の辛さがあり自分らしい生活を送ることができていないと感じている、お話しをするだけでも気持ちが少しすっきりするといった患者さんやご家族の方は、主治医や担当看護師にぜひご相談ください。



今月号のお知らせ

①症状緩和サポートチームのご紹介

……………症状緩和サポートチーム

②第20回市民健康セミナーを開催しました

③「栄養の日」イベント開催案内

……………栄養管理室長 関口 まゆみ

③「看護週間イベント」を開催しました

……………看護部 杉浦 めぐみ

④社会生活講座のご案内

……………中央リハビリテーション部

社会生活講座スタッフ

編集後記 病院の理念・当院の基本方針

第20回市民健康セミナーを開催しました

令和7年6月7日、第20回市民健康セミナーを開催しました。

今年2回目の開催となりましたが、約60名もの方にご参加いただきました。お暑期中、当院まで足を運んでくださりありがとうございました。

今回のセミナーは『進化する手術治療～ロボット支援手術の実際～』をテーマとして、当院泌尿器科の坂元史稔部長および呼吸器外科の中川誠部長の2人が講演しました。

坂元部長は「今やあたりまえ！『ロボット支援手術』とはナニするものぞ～生まれ変わった泌尿器科診療と当院の特色について～」と題して、患者さんの生活の質を大切にする当院の診療の特色について、ユーモアを交えた講演が行われ、時おり会場から笑いが起こる場面も見られました。



中川部長は「肺がんをロボットで手術する？～最近よく聞く『ロボット手術』について皆さまの疑問にお答えします～」と題して、参加者にマイクを向けて質問をするなど周りを巻き込みながら、丁寧な説明で疑問を解消していました。



参加者からは「面白かった」「また参加したい」といった声も寄せられ、参加された方々にとって満足度の高いセミナーとなりました。

第21回市民健康セミナーの開催案内

テーマ：「未定」

日時：秋ごろ（10月～11月）

会場：中部労災病院2階講堂

詳細が決まり次第、当院のホームページやチラシ、Lorcle（ロークル）などでお知らせいたします。

「栄養の日」イベント開催案内

栄養管理室長 関口 まゆみ

8月4日は語呂合わせで「栄養の日」。
 栄養に興味を持ってもらい、病院管理
 栄養士の活動をより広く知ってもらうこ
 とを目的に8月5日（火）10時～12時
 1階西玄関スペースにて「栄養の日」イ
 ベントを開催します。
 参加費無料でお土産もあります！
 ご参加お待ちしております。



栄養の日

日時 8月5日（火）10:00～12:00
場所 西玄関スペース
※正面玄関よりお入り下さい。

2017年、日本栄養士会は8月4日を「栄養の日」、
 8月1日から7日を「栄養週間」と決めました。

今年のテーマは「みんなで結ぶ栄養の日」

～イベント内容～
 ポスター掲示
 筋肉量測定（下腿周囲長）
 栄養相談
 数量限定

栄養の本、キウイフルーツを配布します！
 お気軽にご参加ください

「看護週間イベント」を開催しました

看護部 杉浦 めぐみ

健康相談に約160
 名、写真展に約100名
 のご参加をいただき、
 好評をいただきました。
 ご参加ありがとうございました。



看護週間 イベント

2025年 5月12日～16日
9:00～11:00

イベント内容
 1階で開催しています
 → 健康相談
 → 乳がんセルフチェック
 各階デイルームで開催しています
 → 看護師の1日写真展

健康相談

12日（月）	生活習慣病のご相談
13日（火）	脳卒中に関するご相談 ～これから増えます脳卒中～
14日（水）	がんに関するご相談 ～ひとりで悩まないで～
15日（木）	嚥下・誤嚥に関するご相談 ～飲み込みにくさ感じませんか～
16日（金）	生活習慣病のご相談 日常でできる感染対策

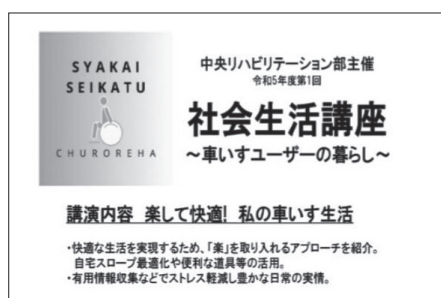
看護部



社会生活講座のご案内

中央リハビリテーション部 社会生活講座スタッフ

社会生活講座のはじまりは、入院中の脊髄損傷患者さんとそのご家族へのピアサポート活動支援でした。第1回社会生活講座は2009年1月に開催され、それ以降、以前当院に入院されていた方や地域の脊髄損傷者さんに依頼し、退院後の生活や趣味、日常生活で工夫していることなど様々な内容で講演してもらっていました。



社会復帰して活躍されている脊髄損傷者の方に、地域社会での生活について情報提供してもらう貴重な場だったのですが、新型コロナウイルス感染症の影響で数年活動できませんでした。徐々に感染が落

ち着き規制・制限の緩和した2023年10月にZOOMにて講演できました。脊髄損傷の方に快適な車椅子生活を実現するための情報などを講演してもらい、外部の方へも情報発信しました。そして現在、社会生活講座は講演ではなく、Instagramで情報を発信しています。車いすユーザーの方に役立つ情報(上記講演で紹介されたグッズの紹介・食事や更衣、起居・移乗動作など)をリハスタッフで発信しています。



是非一度ご覧ください！

🔍 社会生活講座 中部ろうさい 🔍 検索！

～ 編集後記 ～

6月に入り、暑さが格段と厳しくなってきました。皆さんは、暑さ対策は万全でしょうか？自分は社会人になってから、日傘を差すようになりましたが、中学生の頃に自由研究で日傘の効果などを調べたことがあり、実験の結果日傘を差したほうが直射日光を浴びた時よりも数度低くなることが分かりました。今年の夏も日傘を差して、パステルカラーで気分も明るく過ごしましょう！ちなみに、この自由研究はクラスの中で選ばれたんですよ。(R.S)

当院の理念

納得、安心、そして未来へ

当院の基本方針

- ・医療の質の向上と安全管理の徹底
- ・生命の尊厳の尊重と患者さん中心の医療
- ・人間性豊かな医療人の育成と倫理的医療の遂行
- ・地域社会との密な連携と信頼される病院の構築
- ・災害・救急医療への積極的な貢献と勤労者に相応しい高度医療の提供